

令和6年度河田防災塾開催について

このたび、関西大学社会安全学部社会安全研究センター長・特別任命教授 河田 恵昭が昨年度に続き、府内の危機管理業務に携わる職員の皆様に向けた研修の開催についてご提案し、開催する運びとなりました。

令和6年1月に発生した能登半島地震を踏まえ、南海トラフ巨大地震に備えて自治体職員として防災の専門知識の深化を目指していただく内容となっています。

同講座は、令和6年9月からの開講を予定しておりますが、企業や団体の皆様におかれましても、是非共に学んでいただければと考えております。ご多忙の折恐縮ですが、ご協力のほど何卒よろしくお願いいたします。

■ 令和6年度河田防災塾概要

令和6年 大阪府及び府内市町村の防災関係職員向け研修～南海トラフ巨大地震に備える～

○開催日程：令和6年9月より月1回実施。全7回。

○時間帯：※15時20分～17時 開催となります（予定）

○内容：第1回（9月19日実施）なぜ専門知識の深化が必要なのか
 ……リスクによって、どの部局に配属されても、災害時に危機管理に寄与できる能力を有する

第2回（10月24日実施）初動対応（1）①災害対策本部会議 ②救助活動

第3回（11月21日実施）初動対応（2）③医療救護 ④ライフライン

第4回（12月19日実施）被災者の生活支援（1）①避難所の運営 ②物資の手配
 ③要配慮者への対応

第5回（R7.1月9日実施）被災者の生活支援（2）④福祉避難所の運営 ⑤被災者への情報提供
 ⑥心のケア

第6回（2月27日実施）被災者の生活支援（3）⑦ボランティア ⑧保健衛生対策

第7回（3月13日実施）被災者の住まいの確保 ①応急危険度判定 ②罹災証明 ③応急仮設住宅
 ④災害廃棄物の処理 ⑤公費解体

○受講料：1人当たり5,000円（税込、全7回分）+下記テキストを各自用意（電子書籍など、形は問わない）
 テキスト：「これからの防災・減災がわかる本（岩波ジュニア新書 603）新書

－ 2008/8/20これからの防災・減災がわかる本（岩波ジュニア新書 603）新書」

○開催場所：関西大学梅田キャンパス8階ホール 及びWEB配信でのハイブリッド

● 申込手続き：CDRのホームページ案内をご確認のうえ、当該ページ内で案内されている所定のWEBフォームからお申込みをお願いいたします。

※CDR会員様のお申し込みはCDR事務局で取り纏め、関西大学へご連絡いただきます。

<会場アクセス>

関西大学梅田キャンパス-KANDAI Me RISE

住所 〒530-0014

大阪府大阪市北区鶴野町1-5

<事務局> 関西大学梅田キャンパス（事業推進局）

松田 ※原則、CDR事務局を通じて

ご連絡をお願いいたします。

